



炉端の会
2019.04

「炉端の会」のひとり言-1

◇15期会の園外催しが三鷹市の“大沢の里”方面で行われました。

15期会では、小雨の降る3月7日(木)に三鷹市の大沢の里と東京農工大科学博物館の見学会を行いました。

“大沢の里”の古民家では建物の市職員による解説と解体・再建のビデオ映像を見た後、家の中を見学、水車経営農家では水車の仕組み等を解説を受けながら見学しました。

この後東京農工大学科学博物館に移動し、「繭から糸を繰る」展と各種糸繰機や紡織機を見学しました。糸繰機や紡織機ではガイドの方が設備を稼働させ、機械の動作を説明してくれました。

今回の見学会には15期以外の2名を含む9名が参加しましたが、大沢の里、科学博物館ともに機械の動作など大変に興味深い内容で有意義な一日でした。



(「大沢の里」の農家)



(「大沢の里」水車経営農家)



(水車を見学している様子)



(東京農工大でのガイドを受けている様子)



(自動糸繰機の説明の様子)



炉端の会
2019.04

「炉端の会」のひとり言-2

◇“春の草バッタ教室”が開催されます。

4月28日(日)、5月6日(月)

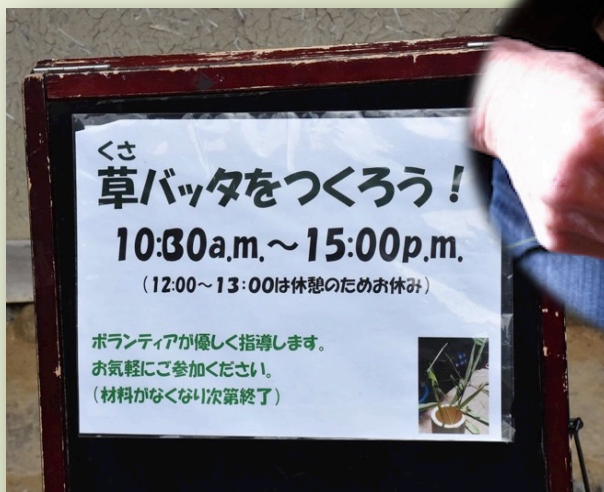
「炉端の会」草バッタチームによる棕櫚(シュロ)の葉を使って、本物そっくりな“草バッタ”などを作る教室が今年も開催されます。

ご家族で楽しめますので是非、皆さんでチャレンジしてみてくださいは如何でしょうか！

開催日時：4月28日(日)、5月6日(月)

午前 10:00 ~ 12:00、午後 13:00 ~ 15:00

開催場所：日本民家園 旧佐々木家



(昨年秋の草バッタ教室の看板)



(昨年秋の草バッタ教室での草バッタ作品)



(昨年秋の草バッタ教室の様子1)



(昨年秋の草バッタ教室の様子2)